



Title	武隈氏の紹介に就て
Author(s)	小松, 醇郎
Citation	全国紙上数学談話会. 1948, 2(11), p. 331-331
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/75243
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

109 武隈氏の紹介に就て

小松 醇 郎 (阪大理)

紙上談話会第2期第8号、完全正則空間のビコムパクト拡大に就て武隈氏からし
次に掲載された)注意がありました。小生文獻を余り調べずどうも不注意でした。
ただあれは位相位相互経験に於ける証明をそのまゝの方法で直したものであります。

P. Alexandroff の論文は上述の定理 だけならば矢張り直接法で開基を使って
証明してあります。アレクサンドロフは尚進んで *Wedderburn* の ωR と $\check{Cech}$
の βR との密しい関係を与へ、 $\check{Cech}$ と呼ぶ方法で βR を構成したわけです。
武隈氏の紹介されたのは此の後者の部分です。アレクサンドロフ氏の言ふ“ビコム
パクト拡大”とはビコムパクトなハウスドルフ拡大の意味です。

尚続いて発表された *Shanin* ^{*)} の論文は是を逐めて一般の色々な拡大を取扱い
種々の事情を解明する点で面白いと思ひます。